

大原総合病院移転新築工事「上棟式」挙行しました



平成28年6月23日(木)午前11時より、新病院建設地におきまして、「上棟式」が執り行われました。福島稲荷神社の丹治宮司様ご祈祷のもと近隣町会長様のご来賓をはじめ、建設・設計会社様、当財団職員など総勢50名での式となりました。

『上棟の儀』では、平子理事長、佐藤副理事長兼統括院長が宮司様からの「千歳棟(せんざいとう) 万歳棟(まんざいとう) 永々棟(えいえいとう)」の掛け声に『エイッ!』と力強くボルト締めを行いました。【千年も万年も末永く建物が丈夫でそこにありますようにという意味(儀式)】

平成29年8月末竣工予定、平成30年1月の開院を目指します。

医師紹介

6月より産婦人科医師が新たに1名赴任 大原総合病院 産婦人科は常勤医師3名体制に!



氏名：わたなべ かおり 渡邊 佳織
 前勤務先：群馬大学 産科婦人科
 勤務施設：大原総合病院
 担当科：産婦人科
 出身地：群馬県富岡市

この度、福島市へ転居し、6月より着任させていただきますことになりました。

医師不足が叫ばれている福島の産婦人科医療に少しでもお役に立てたらと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

熊本地震『大原 J-MAT』派遣報告

熊本・大分地震にて特に被害が大きかった益城町へ、日本医師会からの派遣要請を受け、平成28年5月22日から28日まで、当財団職員で編成する「J-MAT」を派遣し、6月1日(水)に活動報告会が行われました。



活動内容は、大原記念財団ホームページに掲載しておりますのでぜひご覧ください。

※大原記念財団トップページ (<http://www.ohara-hp.or.jp/>) → 【お知らせ 平成28年熊本地震にかかる『大原 J-MAT』の派遣報告】のPDFファイルをご参照ください。

